

極
早生

神風香

作業性の良いコンパクトな草姿、低温着莢性の高い濃緑莢

栽培作型		● 播種期 ▲ 定植期 ■ 収穫期								
地域	作型	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
北海道 東北 北 高冷地	マルチ露地					●	▲			■
	ハウス		●	▲			■			
一般地	トンネル		●	▲			■			
	マルチ露地			●	▲			■		

上手に育てるポイント

- ①適宜灌水を行い、高温多湿条件を維持する。
ハウス栽培の生育後半は土壌が乾燥しやすいため、週1回程度灌水。
※地上部への直接灌水は葉焼け・倒伏の原因となるので注意。
- ②収穫は莢の太り8分目あたりから開始することで、風味の良さを実感できる。

早生

味風香

シリーズ最高クラスの甘み、着莢良好な多収品種

栽培作型		● 播種期 ▲ 定植期 ■ 収穫期								
地域	作型	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
北海道 東北 北 高冷地	マルチ露地				●	▲			■	
	ハウス	●	▲			■				
一般地	トンネル		●	▲			■			
	マルチ露地			●	▲			■		

上手に育てるポイント

- ①無理な密植は避ける(1穴1株に間引き)。
密植は徒長や淡緑色の莢を引き起こす。
- ②3月上旬播きは育苗定植で、揃い性を確保。
- ③収穫間際の乾燥は黄化を早めるので特に注意。
- ④収穫適期短く、8分目程度の収穫を徹底。

中
早生

夏風香

枝折れしづらく作業性良好、高温期でも稔実不良になりにくい

栽培作型		● 播種期 ▲ 定植期 ■ 収穫期									
地域	作型	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
北海道 東北 北 高冷地	露地					●	▲			■	
	ハウス		●	▲			■				
一般地	トンネル		●	▲			■				
	露地			●	▲			■			

上手に育てるポイント

- ①4月前半は低温の恐れがあるため、不織布等の被覆資材で保温に努める。
- ②分枝が広がりすぎない草姿なので、やや密植にすることで、機械収穫もしやすい。
- ③4月中下旬播きから夏風香の特性を最も発揮できる。

抑
制
栽
培

抑制栽培作型

抑制栽培作型		● 播種期 ■ 収穫期				
地域	作型	7月	8月	9月	10月	11月
高冷地	ハウス		●	▲		■
	マルチ露地		●	▲		■
一般地	ハウス		●	▲		■
	マルチ露地		●	▲		■

上手に育てるポイント

- ポイント①： 地温抑制のため、8月中旬播種までは白マルチ、8月下旬以降は黒マルチを利用。
- ポイント②： 播種は土壌水分をしっかり確保した圃場に行う。
- ポイント③： 害虫の出やすい時期のため、薬剤防除と防虫ネットで対策。